

(解答は正しい漢字でていねいに記入すること)

第1問 問に答えよ。(17)17

701年の大宝律令に続いて718年には(1)がつくられ、律令政治のしくみが整った。律令で定められた統治組織は、中央に神々の祭をつかさどる(2)と、一般政務をつかさどる(3)の二官がおかれた。(3)の中で最も高い官職は(4)大臣だが、これは適任者がいないときにはおかれなかった。常におかれている官職の最高位は(5)大臣で、その次が(6)大臣、その下に大納言や(7)があった。(3)の下には、八省がおかれた。

いっぽう全国は畿内・七道の行政区に分かれ、その下に国・郡・里が設けられ、役人としてそれぞれ国司・郡司・里長がおかれた。なお、特別な地域をつかさどるものとして、京には左・右京職、難波には(8)職、外交・国防上の要地である九州には(9)がそれぞれおかれた。

これら役人には位階があたえられ、位階に応じた官職に任命された。役人には、位階・官職に応じて封戸・田地・禄などがあたえられたほか、税も免除された。ことに上級の役人には大きな経済的・身分的特権があり、それらの地位は、改新以前からの中央の大豪族が占めた。彼らは律令制度のもとでいっそう安定した生活をおくるようになり地位や財力を世襲する貴族となっていった。

問1 ()に入る語を記号で選べ。

- ア．総理 イ．太政 ウ．右 工．左 オ．中 カ．関西 キ．一大率
ク．太宰府 ケ．摂津 コ．監察官 サ．神祇官 シ．太政官 ス．中納言
セ．少納言 ソ．養老律令 タ．近江令

問2 下線1について、これや(1)を編纂したのは誰か。

問3 下線2について、このような官職を何といったか、次から一つ選べ。

- ア．則闕の官 イ．令外官 ウ．親任官 工．判官

問4 下線3について、八省に含まれていないのは次のどれか。

- ア．民部省 イ．宮内省 ウ．文部省 工．大蔵省 オ．式部省

問5 下線4について、畿内ではない国を次から一つ選べ。

- ア．山城 イ．近江 ウ．河内 工．和泉 オ．大和

問6 下線5について、今の四国地方は何とよばれたか、次から選べ。

- ア．太平道 イ．西海道 ウ．南海道 工．沖海道 オ．外海道

問7 下線6について、この制度を何というか。

問8 下線7について、父祖の位階に応じて一定の位階をあたえられる制度を何というか。

問9 律令における刑罰で、天皇への謀反や尊属への不孝は重大犯罪とされた。これらの罪を何というか。

第2問 次の史料A - Cを読んで以下の問に答えよ。(16)33

A 百残・新羅は旧はれ属民にして、由来朝貢す。而るに、倭、辛卯の年よりこのかた海を渡りて、百残・ ・新羅を破り、以って臣民と為す。

問1 下線部 の正しい名称を答えよ。

問2 下線部 は西暦何年か。

問3 この史料の出典はある王をたたえた碑文である。その王朝名を漢字3字で答えよ。

問4 この史料から推察されることで、次の中から誤っているものを1つ選び記号で答えよ。

- ア．日本は朝鮮の鉄や進んだ文化・技術を手に入れるため進出した。
イ．日本の国内はすでに一つの権力によって統一されていた。
ウ．日本の支配下にあった百残・新羅を北方の夫余族の侵略から防いだ。

B 順帝の昇明二年、使を遣はして表を上りて曰く、「封国は偏遠にて、藩を外に作す。昔より祖禰躬ら甲冑をつらぬき、山川を跋涉して、寧処に違あらず。東は毛人を征すること五十五国、西は衆夷を服すること六十六国渡りて海北を平ぐること九十五国。……………」

問5 下線部は西暦何年か。

問6 この史料の「 」は上表文であるが、これを出した人について問に答えよ。

- (1) 中国での呼び名を答えよ。
(2) 彼は何天皇と考えられているか。
(3) 彼の名が日本語表記されたものとして適切でないものを次から1つ選び記号で答えよ。

ア．石上神宮七支刀　イ．江田船山古墳出土鉄刀　ウ．稲荷山古墳出土鉄剣

C

大業三年、其の王多利思比孤、使を遣して朝貢す。(中略)其の国書に曰く、「日出づる処の天子、書を日没する処の天子に致す。恙無きや、云々」と。帝之を覽て悦ばず、鴻臚卿に謂ひて曰く、「蛮夷の書、無礼なる者有らば、復た以て聞する勿れ」と。

問7 下線部 は西暦何年か。

問8 下線部 はだれか。

問9 はだれか。

問10 史料と同じころ来日し、曆法・天文・地理の書を伝えた百済の僧はだれか。

問11 この史料から推察されることで、次の中から正しいものを1つ選び記号で答えよ。

ア．朝鮮への侵攻という外交方針を転換し、中国(隋)と国交を開くこととなった。

イ．五王時代と異なり、隋に対して屈辱的な朝貢外交をしようとする態度が認められる。

ウ．これが隋へおくった最初の使いであることは中国側の資料から明らかである。

問12 A, B, Cの出典を次から選べ。

ア．『隋書』倭国伝　イ．上宮聖徳法王帝説　ウ．『宋書』倭国伝　エ．好太王碑文

第3問 次の文ア - キは、6世紀初めから8世紀初めにかけての動きについて述べたものである。これを読んで以下の間に答えよ。(26)59

ア. 643年(1)が暗殺されると一気に蘇我氏打倒の気運が高まった。(2)は(3)とともに、律令に基づく新国家体制の確立をめざし、蘇我氏の打倒に成功した。その年の暮れには都を【A】に移し、翌年には改新の詔を發布した。

イ. 仏教崇拜をめぐって、軍事担当の一族の長である(4)と財政担当の一族の長である(5)が親の代から対立していたが、587年(5)が(4)を破り、全盛をむかえた。592年に崇峻天皇が暗殺された後にたてられた推古朝で、摂政となった(6)は、家柄による政治独占の防止と人材の登用のため【B】を制定し、また官吏の心得として【C】を制定した。

ウ. 天武天皇は妻や皇子らと共に皇親政治を展開した。新しい身分秩序である【D】を制定した。また、後を継いだ持統天皇は最初の本格的な都を建設し遷都した。これを【E】という。大王にかわって天皇という称号が使われ始め、天皇が神的な権威と権力を握ったのはこの時期である。

エ. 高句麗に侵入された百済が、失地回復のため伽耶(任那)の譲渡を申し入れた際、当時の実力者(7)は4県を割譲した。これはいくつかの問題を発生させ、大和政権の朝鮮半島における勢力を後退させることとなった。政権は威信回復のため出兵を計画したが、筑紫国造の(8)が反乱を起こしたため成功しなかった。

オ. 天智天皇の死後、その後継をめぐって、子の(9)と弟の(10)の間で争いがあった。結果は(10)が勝利し、再び都を飛鳥に移し、即位して天武天皇となった。

カ. 唐・新羅の連合軍によって滅亡した百済の遺臣たちが日本に救済を求めてきたので、斉明天皇は九州に行き、そこで亡くなった。政府は百済救援のため朝鮮半島に出兵したが敗北した。その後、太宰府付近に【F】を築いたほか、九州から畿内の各地に朝鮮式【G】や烽火を築いて防衛をはかった。

キ. (2)は 斉明天皇の死後も皇太子のまま政務を行っていたが、【H】に都を移し、即位して天智天皇となった。彼は日本で最初の法令である【I】と、最古の全国的戸籍である【J】を定めた。

問1 ()に適する人名を記号で選べ。

ア．大友皇子　イ．大海人皇子　ウ．物部守屋　エ．蘇我馬子　オ．蘇我蝦夷
カ．蘇我入鹿　キ．厩戸皇子　ク．中臣鎌足　ケ．中大兄皇子　コ．山背大兄王
サ．磐井　シ．大伴金村

問2 【 】に入る適語を次から選び記号で答えよ。

ア．冠位十二階　イ．大宝律令　ウ．養老律令　エ．近江令　オ．公地公民制
カ．八色の姓　キ．庚寅年籍　ク．庚午年籍　ケ．班田收授法　コ．憲法十七条
サ．大津宮　シ．浄御原宮　ス．難波宮　セ．藤原京　ソ．平城京
タ．飛鳥浄御原令　チ．山城　ツ．水城

問3 下線部 のように天皇を神としてあがめた歌として次のものがある。作者は誰か。

「大君は神にしませば天雲の雷の上にいほらせるかも」

問4 下線部 の事件を何というか。

問5 下線部 の天皇は2度目の即位で、蘇我氏が倒れたときの皇極天皇と同じ人であった。このように同一人物が2度即位することを何というか。

問6 下線部 について、前の天皇の死後に天皇位につかないまま政治を行うことを何というか。

問7 ア・キを古い順に並び変えたとき、古い方から3番目にくるものはどれか。

第4問 古墳時代について説明した以下の文が正しければ、誤りなら×を記せ。(10)69

- (1) 豊作を祈る新嘗祭や、収穫に感謝する祈年祭などの農耕儀礼が生まれた。
- (2) けがれをはらい災害を免れるための盟神探湯とよばれる呪術的風習が盛んであった。
- (3) 人物埴輪に表現されている衣服は、男女ともに上下に分かれたものが多い。
- (4) 古墳の石室は、前期・中期には竪穴式石室が多く、後期には横穴式石室が多くなる。
- (5) 古墳の集葬者は、前期には武人的性格が強かったが、中期には司祭者の性格が強まった。
- (6) 民衆の集落からは環濠がみられなくなる一方、豪族は環濠や柵列のある居館をいとなんだ。
- (7) 巨大な岩や絶海の孤島に神がやどると考え、大王家の祖先神をまつる出雲大社がつくられた。
- (8) 出現期の古墳のなかで最大の規模をもつのは、宮崎県の箸墓古墳である。
- (9) 前期には群集墳とよばれる小型古墳が多く、後期には巨大な前方後円墳がつくられた。
- (10) 古墳時代後期の装飾古墳の代表例として高松塚古墳がある。

第5問 氏姓制度について答えよ。(10)79

大和政権は、大王と豪族によって構成されていた。豪族は、氏とよばれる血縁的結びつきをもとにした組織で、それぞれ固有の氏の名をもち、(1)とよばれる首長に率いられて政権内部で特定の職務を分担した。大王は豪族に政権内での地位を示す 姓をあたえた。地名を氏の名にもつ豪族には(2)が、職掌を名にもつ豪族には(3)という姓があたえられた。

大和政権の政務や祭祀などのさまざまな職務は伴造とよばれる豪族によって分担され、かれらは伴や(4)とよばれる人々を従えて代々その職務に奉仕した。大陸の高い技術や文筆にたけた渡来人は、伴造のために物資や労役を負担する 技術者集団として組織されていた。

有力豪族は、それぞれの私有地である(5)や、私有民である(6)を領有して、経済的基盤とした。また氏を構成する家々には奴隷として使われる奴婢がいた。

大和政権は、5世紀の終わり頃から地方に対する支配を強め、地方豪族の支配下の農民を大王家に属する名代・子代とし、(7)とよばれる直轄地を各地にもうけ、(8)とよばれる農民にその地を耕作させた。

問1 ()に入る語を記号で選べ。

ア・田部 イ・屯倉 ウ・部曲 エ・田荘 オ・臣 カ・真人 キ・連
ク・品部 ケ・氏神 コ・氏上

問2 下線 について、地方の有力豪族にあたえられた姓として「君」がある。次のうち、「君」にあたる豪族の一つ選べ。

ア・出雲 イ・吉備 ウ・蘇我 エ・葛城 オ・筑紫

問3 下線 のうちで、記録・出納・外交文書作成などを担当したものを次から一つ選べ。

ア・韓鍛冶部 イ・錦織部 ウ・史部 エ・鞍作部 オ・陶作部

第6問 6世紀から8世紀初頭にかけての文化について、右の写真を見て問に答えよ。(15)94

【A】は ある寺の中門であるが、柱の中ほどにふくらみがある。これを(1)といい、ギリシアの神殿にも見られるものである。【B】は同じ寺の金堂の(2)で、(3)の作といわれている。【C】は同じ寺の(4)で、台座の密陀絵が有名である。【D】は聖徳太子の妃が死後の世界を想像して下絵を描かせ刺繍したもので、(5)と呼ばれている。

【B】には、(6)の仏像と共通するととのったきびしい表情が見られる。おだやかな表情をしている【E】は(7)である。これは(8)様式といわれるもので、中国南朝の影響を受けている。

【F】は、最初藤原京の地にたてられてのちに平城京に移された寺の東塔である。【G】はもと山田寺の本尊で、(9)で偶然発見された。伸びやかで若々しい表情が、律令国家形成期の文化である(10)文化の明さをあらわしている。

問1 (1)-(10)に入る適語を記号で選べ。

ア・古墳 イ・飛鳥 ウ・白鳳 エ・薬師三尊像 オ・釈迦三尊像 カ・北魏
キ・南梁 ク・東夷 ケ・エンタシス コ・鞍作鳥 サ・定朝 シ・玉虫厨子
ス・中宮寺天寿国繡帳 セ・中宮寺半伽思惟像 ソ・広隆寺半伽思惟像 タ・藤原
チ・興福寺

問2 下線部 の「ある寺」について問に答えよ。

(1) この寺の伽藍配置を次から選べ。

(2) この寺は、焼失して再建されたものかどうかという議論がおこなわれてきた。このことについて、正しく説明したものを次から一つ選べ。

ア．この寺が670年に焼失したとする書物は信頼できないので、焼失して再建したとは考えられない。
イ．最初の建物と思われる若草伽藍が発掘され、現存の金堂や塔は焼失後に再建されたものと考えられる。

ウ．もともとは四天王寺式という伽藍配置の寺がここにあったが、それが焼失した後に現在の若草伽藍が建てられたものである。

問3 下線部の「東塔」について問に答えよ。

(1) この塔の最上部に表現されている火焰型の装飾を何というか、漢字2字で答えよ。

(2) この塔は三重塔だが各層に裳階がついているので六重塔に見える。この塔の律動美を表現した言葉を次から一つ選べ。

ア．踊る仏陀　イ．凍れる音楽　ウ．天井の垂訓　エ．燃える鬨魂

(3) この塔がある寺の名を答えよ。

第7問 次の1 - 6の読み方をひらがなで答えよ。(6)100

1．詔　2．伽藍　3．裳階　4．飛鳥　5．盟神探湯　6．斑鳩

2年日本史 1学期末試験 解答用紙 2000/07/07

第1問(17)17

問1

1	2	3	4	5	6	7	8
9							

問2

--

問3

--

問4

--

問5

--

問6

--

問7

--

問8

--

問9

--

第2問(16)33

問1

--

問2

	年
--	---

問3

--

問4

--

問5

	年
--	---

問6

1	2	3
	天皇	

問7

	年
--	---

問8

--

問9

--

問10

--

問11

--

問12

A	B	C
---	---	---

第3問(26)59

問1

1	2	3	4	5	6	7	8
9	10						

問2

A	B	C	D	E	F	G	H
I	J						

問3 問4 問5

問6 問7

第4問(10)69

1	2	3	4	5	6	7	8
9	10						

第5問(10)79

問1

1	2	3	4	5	6	7	8
---	---	---	---	---	---	---	---

問2 問3

第6問(15)94

問1

1	2	3	4	5	6	7	8
9	10						

問2

1	2
---	---

 問3

1	2	3
---	---	---

第7問(6)100

1	2	3	4
5	6		

2年()組 ()番 名前()

2年日本史 1学期末試験 正解 2000/07/07

第1問(17)17

問1

1 ソ	2 サ	3 シ	4 イ	5 エ	6 ウ	7 セ	8 ケ
9 ク							

問2

藤原不比等

問3

ア

問4

ウ

問5

イ

問6

ウ

問7

官位相当の制

問8

蔭位の制

問9

八虐

第2問(16)33

問1

百済

問2

391
年

問3

高句麗

問4

ウ

問5

478
年

問6

1 武	2 雄略 天皇	3 ア
--------	---------------	--------

問7

607
年

問8

小野妹子

問9

煬帝

問10

観勒

問11

ア

問12

A エ	B ウ	C ア
--------	--------	--------

第3問(26)59

問1

1 コ	2 ケ	3 ク	4 ウ	5 エ	6 キ	7 シ	8 サ
9 ア	10 イ						

問2

A ス	B ア	C コ	D カ	E セ	F テ	G チ	H サ
I エ	J ク						

問3 柿本人麻呂 問4 壬申の乱 問5 重祚

問6 称制 問7 ア

第4問(10)69

1 ×	2 ×	3	4	5 ×	6	7 ×	8 ×
9 ×	10						

第5問(10)79

問1

1 コ	2 オ	3 キ	4 ク	5 エ	6 ウ	7 イ	8 ア
--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

問2

オ

問3

ウ

第6問(15)94

問1

1 ケ	2 オ	3 コ	4 シ	5 ス	6 カ	7 セ	8 キ
9 チ	10 ウ						

問2

1 ア	2 イ
--------	--------

問3

1 水煙	2 イ	3 薬師寺
---------	--------	----------

第7問(6)100

1 みことのり	2 がらん	3 もこし	4 あすか
5 くかたち	6 いかるが		

2年()組 ()番 名前()

解説

【出題の狙い】

今年度、本校の2年生は昨年の2年生にくらべても家庭学習・試験勉強時間が短いようだ。しかも、「もっと家庭学習しなければいけない」という意識も低い」との調査結果が出ている。ところが一方で、多くの生徒が国公立大学に進学を希望している。このような、意識と行動の分裂は、進路実現にはたいへん有害といえる。「周囲も勉強してないから」ということで何となく受験を迎えて第2志望の学校に進学」という未来が見えてしまうからだ。そこで、今回の試験では、「高校2年の日本史」をしっかりと学習したかどうかを明らかにするような出題を心がけた。

具体的には、中学校の社会科で学習した知識だけで答えると間違ふような設問をいくつか入れた。例えば、「称制」と答える設問で「関白、摂関政治」等と解答したり、漢字の読みを答える設問で「あすか」以外を全部間違っているのに、「小野妹子」や「壬申の乱」は正解している者は、高校日本史の試験勉強を勉強していないと推測される。なぜなら、小野妹子や壬申の乱が易しい内容だから正解したのではなく、中学校で学習した内容だからである。そのため今回の試験では設問ごとの得点を記録し、合計点と合わせて評価の資料とすることにした。

【個別解説】

第1問 問2 大宝律令・養老律令の両方にかかわっていることから藤原不比等と判断できる。

問7 官位相当の制、問8 蔭位の制はともに中学校の学習内容だけでは答えられない設問。蔭を陰と誤った答案が散見された。問9 正解は八虐だが、虐の字を間違えたもの、五刑と答えたものも多かった。

第2問 問1 百済はよくできていた。が、問2 391年はほとんど全滅。問3 高句麗は、「王朝名」と指定してあるにもかかわらず好太王と答えたものが非常に多かった。

問4 問8 小野妹子はほぼ全員できていた。公立高校入試レベル。問9 煬帝だが、漢字を間違えて陽帝としたものや、隋の皇帝であるにもかかわらず聖徳太子とした解答もあった。問10 僧という言葉につられたのか、旻・曇徴・鑑真などという解答が多かった。

第3問 問1 2と3は中臣鎌足と中大兄皇子のどちらかだが、あとのほうで「(2)は即位して天智天皇」とあるので、2が中大兄皇子となる。問2 あまり難しくはない。クを庚午か庚寅かで迷う程度か。問3 白鳳期の代表的な歌人としては額田王や柿本人麻呂がいる。額田王という解答が多かったがこの歌は柿本人麻呂。単に作者をおぼえるだけでなく、天皇の権威が強まったことと関連させることが必要。なお問3のみ2点。問4 壬申の乱はよくできてはいたが、任、神、申壬などの誤記も多かった。問5 重祚、問6 称制は中学校では出ない内容。

第4問 古墳時代の説明正誤問題だが、あまりできはよくなかった。(1)豊作を祈るのが祈年祭、収穫に感謝するのが新嘗祭。(2)けがれをはらい災害を免れるのは祓・禊(5)前期に司祭者的性格が強く、中期には武人的性格が強まる。(7)出雲大社は大国主命をまつる。大王家の祖先神をまつるのは伊勢神宮(8)箸墓古墳は奈良県にある。(9)前方後円墳は前期から中期にかけて巨大化する。群集墳が出現するのは後期。

第5問 記号で選ぶ問題なのでやさしいが、私有地・私有民の呼び方は基本的事項として憶えて置かなくてはならない。

第6問 問1 基礎的事項。ただし、中宮寺と広隆寺の像は迷うかもしれない。問2 法隆寺の伽藍配置は基本中の基本。再建論争もよく出題される。問3 薬師寺の東塔にかんする出題。

(1)は水煙だが、ほとんど不正解。水災としたものもあった。(3)は多くが法隆寺と誤答。下線が法隆寺であることは明らかではなはずだが、過去の試験問題の解答だけを暗記していた者は法隆寺と答えたかもしれない。

第7問 漢字の読みを答える問題。4 あすかをのぞいて大変できが悪かった。特に3 もこし、6 いかるが悲惨だった。声を出して教科書を読み、と言ったはず。どこがわかってないかを見つけることが、実力アップには欠かせない。これはどんな教科でも絶対の基本だ。授業を大切にすることは、そういうことだ。

大して才能もなく努力もしていないのに「自分は特別だ」という「プライドみたいなもの」だけが大きくなってないか？あるいは、その指摘に過剰反応して「自分を全部否定された」などとむかついてないか？3年になってから頑張るのでは遅い。2年の夏(せめて2学期)が、現役合格のための受験勉強を始める時期だ。大学入試は、誰でもどこかに受かる公立高校入試とはレベルが違うということに一人でも多くの人が気づいてくれるよう願っています。